



サステナビリティポリシー

NIPPON TV HOLDINGS SUSTAINABILITY POLICY

**日本テレビホールディングスは、
あらゆる活動をクリエイティブに発想し
持続可能な未来に向けて積極果敢に取り組みます。**

私たちは「豊かな時を提供する」という理念のもと
「24時間テレビ」をはじめとする様々な社会貢献活動を行ってまいりました。
この活動を日本テレビホールディングス全体としてさらに推進し、
未来の時を豊かにするための「サステナビリティポリシー」を策定しました。





地球環境への貢献

自然豊かな地球を未来世代に残すため、温室効果ガス削減や太陽光発電事業に取り組むとともに、将来的には日本テレビホールディングス全体でのカーボンニュートラル実現を目指します。

目標

再生可能エネルギー比率
2030年度までに 100%

(日本テレビ放送網)

2018年～2020年度平均

CO2排出量 29,282 トン
(t-CO2)

再生可能エネルギー比率 14.7%

(日本テレビ放送網)

CO2削減 -27.8%

(日本テレビ放送網・2013年度比)

グリーン電力の導入650万kWh

(日本テレビ放送網)

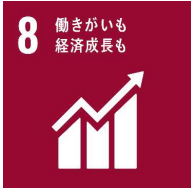
グループ会社での太陽光発電

2,065万kWh (2020年度)

日本テレビ放送網（汐留本社、番町エリア、生田スタジオ、各支部・支局等）の全ての電力の再生可能エネルギー比率を2030年度までに100%へ引き上げます。

2013年度比で27.8%のCO2を削減。今後も照明のLED化、高効率機器への設備更新によるエネルギーの削減とグリーン電力などの導入により、再生可能エネルギー化を推進します。

また、太陽光発電事業では、日本テレビ放送網全スタジオの年間消費電力の約1.5倍にあたる2,065万kWhを発電し、国内の再生可能エネルギー化にも貢献しています。



健康でクリエイティブな職場作り

<日本テレビ健康経営宣言>

社員の心身の健康管理をサポートし、労働生産性を高めながら、業務に携わる全ての人々が創意工夫を最大限に発揮できる、働きがいのある職場環境作りに取り組むことを宣言します。

目標

健康経営の推進

健康保持・増進施策の充実

職場環境の整備・ワークライフバランスの実現

2020年度

平均勤続年数 16.9年

離職率 0.8%

(日本テレビ放送網)

現状日本企業平均よりも長い勤続年数、低い離職率となっています（日本企業平均勤続年数 12.4年）。引き続き社員が安心して長く働ける環境作りを継続します。

「社外チャレンジ休職」制度

資格取得試験費用の全額補助

副業制度（55歳以上の社員）

(日本テレビ放送網)

留学・資格取得等のために最長2年休職可能な「社外チャレンジ休職」制度、会社が認めた資格の取得にかかる費用の補助制度などを通じ、社員の成長を積極的にサポートします。また、副業制度の導入により、セカンドキャリアを見据えた社員の活躍を応援します。

10 人や国の不平等
をなくそう



5 ジェンダー平等を
実現しよう



多様な人材の活躍と共生

多様性の一つである女性の活躍推進や、社員一人ひとりが自分らしく働くことのできる制度作りを通じて、社会の様々な価値観に寄り添うことのできる企業風土を醸成します。

目標

女性管理職比率

2030年度までに 25%

(日本テレビ放送網)

同性パートナー制度の グループ全体での導入

同性間のパートナー婚の際も、異性間の結婚と同様に
祝金、結婚特例休暇を認める制度
(日本テレビ放送網では2021年6月導入済み)

2020年度

育休・産休復帰率 **100%**

※復職予定者を含む

新卒採用の女性比率 **46.7%**

(日本テレビ放送網)

充実した育児休業制度、育児時の勤務時間短縮制度等で女性社員をサポートし、職場復帰を支援します。また、未来世代を担う新卒採用比率でも、職場の多様性を確保します。

女性アスリート支援

TOKYO CONNECT 20

これからも東京とともに



女性サッカーチーム「日テレ・東京ヴェルディベレーザ」のネーミングライツパートナーを通じ、女性アスリートの活躍支援を行っています。



未来を豊かにする情報発信

社会課題の発信はメディアの重要な役割であることを認識し、長年「愛は地球を救う」を掲げて活動してきた日本テレビホールディングスだからこそできるSDGsの発信を行います。

目標

「Good For the Planet」 の通年展開

**SDGsに関する積極的な報道と
動画配信による充実した発信**

24時間テレビ44 愛は地球を救う

放送：2021年8月21日～8月22日



寄付額 8億8,621万4,435円

個人視聴率 7.0 %

(ビデオリサーチ調べ 関東地区 個人全体視聴率・全枠平均)

到達人数 7724.4万人

(ビデオリサーチ調べ 到達人数推計 31局・1584分)

1978年の放送開始以来、「福祉」「環境」「災害復興」など公益性の高いテーマを時代に合った形で放送。番組で呼びかけた寄付額は、44回累計で414億5,036万6,036円となっています。



初回から行っている福祉車両の寄贈は
累計11,618台になりました



障がい者スポーツキットは
全国の児童・生徒に活用頂いています



コロナ禍で困窮する子どものため
「子ども食堂」への支援を始めました





参加番組 44 番組



参加番組 24 番組以上

Good For the Planet ウィーク

放送：2021年5月31日～6月6日

世界環境デーに合わせ、日テレ系の番組がさまざまなジャンルの「未来にいいこと」「地球にいいこと」を発見・発信していくキャンペーン。

<https://www.ntv.co.jp/goodfortheplanet/>

カラダWEEK 2021

放送：2021年10月30日～11月6日

2015年より、健康や体をテーマにウィーク展開。番組企画や参加型ウォーキング企画などを通じて、視聴者の健康意識向上に貢献。

https://www.ntv.co.jp/karada_week/



快適な暮らしのサポート

ティップネス、Hulu、不動産事業など、日々の生活に密接に関わる各事業においても、皆さまの健康で快適な暮らしの実現をサポートします。

- ・ **フィットネスクラブのティップネスでは、すべての人の健康と健康寿命の伸長に貢献**
- ・ **有料動画配信サイトのHuluでは、エンターテインメントのインフラ構築で生活の質を向上**
- ・ **不動産事業では、環境に配慮したまちづくりで人々の暮らしをサポート**



フィットネスクラブ
ティップネス



ティップネス

ティップネスでは、店舗やオンラインを通じ、すべての人の健康維持及び、法人各社の健康経営や地域の健康づくりに貢献します。また、ヘルスケアに関する情報を発信することで、国民の健康寿命伸長をサポートします。



HJホールディングス

HJホールディングスでは、デジタルエンターテインメントを通じて感動体験をつくりだすサービスを中心に社会に貢献します。人々にかげがえのない時間を届け、Happyな世界をつくることを目指します。



法令遵守とガバナンスの徹底

報道機関としての社会的責任を果たし、グループ全体のコンプライアンスの強化とガバナンスを徹底します。

- **コンプライアンスの遵守**
- **個人情報データの適切な管理**
- **コンプライアンス研修の充実**
- **ハラスメントの防止**
- **グループ全体のガバナンスの徹底**
- **問題が発生した際の情報開示**



07L

NIPPON TV HOLDINGS

**Sustainability
Policy**